

令和6年6月定例会

県土整備委員会説明資料

企 業 局

目 次

I 提 出 予 定 案 件	3
1 令和5年度徳島県電気事業会計継続費繰越計算書について	3
2 令和5年度徳島県電気事業会計予算繰越計算書について	4
3 令和5年度徳島県工業用水道事業会計予算繰越計算書について	6

I 提出予定案件

1 令和5年度徳島県電気事業会計継続費繰越計算書について

款	項	事業名	継続費 の総額	令和5年度継続費額 予算現計			支払義務 発生 (見込)額	残 額	翌年度通次 繰越額	翌年度通次 繰越額に係る 財 源 内 訳		翌年度通次繰越 額に係る繰越を 要するたな卸資産 の購入限度額
				予 算 計 上 額	前 年 度 通 次 繰 越 額	計				営業収益	損益勘定 留保資金	
1 事業費	1 営業費	川口所 発電水車 1号改良事業	円 728,911,000	円 122,460,000	円	円 122,460,000	円 48,056,626	円 74,403,374	円 74,403,374	円 74,403,374	円	円
		日野谷 発電所 1号装置 制御置 取替事業	円 20,000,000	円 5,385,000	円	円 5,385,000	円	円 5,385,000	円 5,385,000	円 5,385,000	円	円
1 資本的支出	1 建改良設備	川口所 発電水車 1号改良事業	円 164,931,000	円 62,625,000	円	円 62,625,000	円 22,143,374	円 40,481,626	円 40,481,626		円 40,481,626	円

2 令和5年度徳島県電気事業会計予算繰越計算書について

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳	不 用 額	翌年度繰越額に 係る繰越を要する たな卸資産の 購入限度額	説 明
						損益勘定留保資金			
1 資本的支出	1 建設改良費	既設設備改良工事	円 764,383,000	円 302,367,917	円 393,954,873	円 393,954,873	円 68,060,210	円	先行する工事も含め必要な 工期を確保したため。 等

地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳		不 用 額	翌年度繰越額に 係る繰越を要する たな卸資産の 購入限度額	説明
						営業収益	損益勘定 留保資金			
1 事業費用	1 営業費用	日野谷発電所 取水口ゲート 補修工事	円 10,442,000	円 3,364,000	円 5,047,817	円 5,047,817		円 2,030,183	円	入札の不調に加え、機器の 設計製作に期間を要するこ とから、必要な工期を確保 したため。
		日野谷発電所他 遠方監視制御装置 取替工事	2,844,000		2,842,539	2,842,539		1,461		機器納期に期間を要するこ とから、必要な工期を確保 したため。
		川口ダム ゲート制御装置 補修工事	54,926,000		54,925,038	54,925,038		962		機器納期に期間を要するこ とから、必要な工期を確保 したため。
		勝浦発電所 建物改修 他工事	15,204,000	5,595,873	8,394,840	8,394,840		1,213,287		入札の不調に加え、工事の 実施にあたり不測の事態が 発生したことから、適正な 工事日数を確保したため。
		総合管理推進 センター他 水力発電集中監視制御 システム補修 及び内部点検工事	81,782,000	31,177,000	50,605,000	50,605,000		0		機器の設計製作に期間を要 することから、必要な工期 を確保したため。
		マリンピア沖洲 太陽光発電所 閉鎖型配電盤他 内部点検工事	5,261,000	851,000	3,408,730	3,408,730		1,001,270		機器の設計製作に期間を要 することから、必要な工期 を確保したため。
1 資本的支出	1 建設改良費	既設設備改良工事	161,678,500	141,315,054	9,336,026		9,336,026	11,027,420		機器納期に期間を要するこ とから、必要な工期を確保 したため。

3 令和5年度徳島県工業用水道事業会計予算繰越計算書について

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳		不 用 額	翌年度繰越額に係る 繰越を要するたな卸 資産の購入限度額	説 明
						その他収入	損益勘定 留保資金			
1 資本的支出	1 建設改良費	吉野川北岸工業用 水道改良工事	円 404,637,000	円 210,331,802	円 104,513,450	円 64,207,550	円 40,305,900	円 89,791,748	円	設計に関する協議が 難航したため。
		阿南工業用水道 改良工事	円 126,360,000	円 30,829,752	円 87,098,500		円 87,098,500	円 8,431,748		計画に関する協議が 難航したため。

地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不 用 額	翌年度繰越額に係る 繰越を要するたな卸 資産の購入限度額	説 明
						その他収入	営業収益	損益勘定 留保資金			
1 事業費用	1 営業費用	吉野川北岸工業用水道脱水機設備改良及び内部点検手入れ工事	円 17,271,000	円	円 17,177,617	円	円 17,177,617	円	円 93,383	円	計画に関する協議が難航したため。
		吉野川北岸工業用水道脱水機棟他修繕工事	27,781,000		27,726,600		27,726,600		54,400		設計に関する協議が難航したため。
1 資本的支出	1 建設改良費	吉野川北岸工業用水道改良工事	270,203,952	156,776,302	87,025,500	84,653,100		2,372,400	26,402,150		設計に関する協議が難航したため。